



# さざんか



## 笑顔いっぱいカーニバル

安倉小学校にて

## 内 容

- 新事業所名称決まる！
- 安倉南仮事業所作業始まる
- 突撃！隣のケアホーム（山木のがしホーム）
- 震災復興イベント参加in仙台
- あとむ 地域ぐるみで支援を！
- 事業所ミニだより
- 第四回さざんかよいとこカーニバル
- ボランティア訪問（喫茶COCORO）
- 法人内施設見学会  
（ワークプラザ宝塚・いきいき宝塚）
- 栄養士さん看護師さんの知恵袋
- 日誌・人車
- お知らせコーナー

発行 社会福祉法人宝塚さざんか福祉会 宝塚さざんか福祉会後援会  
運営事業所 宝塚さざんかの家 宝塚あしたば園 宝塚めふプラザ 宝塚けやきの里 ワークプラザ宝塚  
いきいき宝塚 障害者就業・生活支援センター（あとむ） 在宅支援センター  
相談支援センター  
法人事務局/後援会事務局  
宝塚市安倉西3丁目1番5号 宝塚さざんか福祉会 電話0797-83-6544 FAX0797-81-5265



小浜新事業所名称決定!

「かしの木工房 こはま」

今年の秋の開設を目指して、小浜1丁目地内に建設中の新しい事業所の名称は、利用者・保護者・職員そして後援会会員など法人関係者を対象に、4月11日から27日までの間募集したところ、78件もの応募がありました。

新事業所がケーキ・クッキーを作ることからお菓子工場を連想させるものや、さざんか・あしたば・けやきに続く木の名前、そして古(いにしえ)の小浜宿にちなんだ名前など応募の名称は様々で、いずれも捨てがたいものばかりでした。

選考委員会で慎重に審査の結果、最優秀賞に「かしの木工房 こはま」が選ばれ、ほか4点が優秀賞に選ばれました。入選された方々には、新事業所の竣工式で感謝状と賞品・記念品が贈られます。

最優秀賞(賞品 商品券5万円と1万円相当の授産品)

「かしの木工房 こはま」  
佐野智絵(さざんかの家職員)

優秀賞(賞品 商品券2万円と5千円相当の授産品)

「フアクトリー小浜」  
堀京子(宝塚めふプラザ職員)

「小浜すみれ工房」  
宮内美穂子(保護者)

「こはまの里」  
小田切みき枝(後援会会員)

「スイーツ工房 かしの木」  
辻井善弘(住宅支援センター職員)

なお、入選者以外の応募者には、全員にフルーツケーキ一本が応募記念品として贈られます。

後援会から贈られたステンドグラスが使われます。

宝塚さざんか福祉会後援会から新事業所にステンドグラスが贈られることになりました。

寄贈されるステンドグラスは、玄関開閉ドア両側の固定ガラス部(片側約100×90cm)と玄関左の小部屋の4つの窓(各約100×90cm)にはめ込まれます。制作はもちろん宝塚めふプラザの利用者・職員が担当し、予算は180万円が予定されています。小浜宿にふさわしい伝統的なデザインに映えるステンドグラス……早く見たいものですね。

新事業所開設までの助っ人

「安倉南作業所」ができました

新事業所の開設が9月にずれ込んだことに伴い、この間の利用者の受け入れ場所として、安倉南1丁目地内に新たな作業所を設けました。

敷地は約500㎡、建物は平屋約300㎡で8台の駐車スペースがあります。

現在、約12名の利用者の方々が乾燥糸こんにゃくの袋詰め作業などの企業提携作業に携わっております。



新事業所開設後は、各事業所の多目的スペースとして利用され、また、近い将来、法人8番目の事業所としての利用も考えられています。

広々とした作業室



宝塚市立病院近く・宝塚医療会館隣り

9月の開設にむけて急ピッチで建設中!



# 突撃！隣のケアホーム

## 第六回 山本ひがしホーム

### モットーは楽しく健康に

お彼岸が過ぎてちよっぴり日暮れが遅くなった3月30日「山本ひがしホーム」を広報部2名が訪問しました。山本と云えば植木の町。

平成23年8月1日オープンしたばかりの真新しいホームは、あいあいパークが目の前に開け、深呼吸したくなるような所にありました。ホームのメンバーは利用者さん（男性4人）とハートフルな支援員さんとお料理の上手な調理員さん。

### 美味しい夕食と自己紹介

にこやかに迎えて下さった支援員の池田さんにリビングに案内されると、4名の利用者さんは楽しそうにテーブルを囲んで座っておられ、美味しく夕食が並べられていました。席に付いた私達の前にもにこやかに調理員さんが並べて下さいました。



「美味しいね！このママー豆、麻美味しいね！」と食事が始まりました。そして支援員さんの声掛けで自己紹介も始まりました。



あいわ苑に仕事に行っておられます。得たお金でお父さんを宝の湯につれていかれたそうです。

☆河南さん・ホームを7時過ぎに出て尼崎市中浜のヤマト運輸に出動されます。歴史が好きで一人で電車に乗って京都に行かれます。

☆伊藤さん・6時10分にホームを出て庄内駅から徒歩15分の朝日給食へ出勤。この第2第3金曜のカレーが美味しいと評判だそうです。☆井上さん・仕事はあしたは園に行かれるそうです。相撲を見るのとパソコンが好きだそうです。土曜日にはヘルパーさんとカラオケを楽しまれたりすることです。

仕事の内容は色々ですが、暗くて寒い日の早朝出勤は大変ですが頑張っておられる話をお聞きしてただただ感動です。各自で食器を洗って夕食は終わりです。

### 素晴らしい施設

館内はバリアフリー。1階には和室もあります。



利用者のみなさんそれぞれに整理された個室を見せて頂きました。ぬいぐるみがあったりして温かい雰囲気が漂っていました。キッチンがオール電化。洗濯物干し場は2階にあり天気を感じて天窓が自動開閉するとの説明に驚きました。

### 実家もホームも楽しい！

一巡してリビングに戻ると、楽しいタイプライターに続いてお習字タイム。習字道具を並べて順番に自分の好きな字や書きたい言葉をどんどん書かれます。過去の作品も見せて頂きましたところ、とても上手で勢いを感じました。習字は利用者さんの希望でしょっちゅう書かれています。上手なわけです。

皆さんは上、日は実家へ帰られます。全員の方が「実家もホームも楽しい！」との言葉に、ホームで素敵な仲間作りが出来ている事、支援員さんや調理員さんの温かさが伝わってきました。又来て下さいとうれしい言葉を背に辞しました。



(広報部)

## 震災復興イベントに参加しました

3月11日に仙台YMCA主催で、風揚げ震災復興イベントが仙台市で行われ、法人から1名がイベントに参加させて頂きました。

当日は現地の子ども達を中心に100名程集まり、思い思いに色々な和風を揚げていました。

このイベントで、手塚凧の新网柄をお披露目しています。

今後、宝塚の和風を通じて、少しでも被災者の方々に元気を与えられるよう、協力していきたいと思っております。



大空に揚がるたくさんの凧の中に手塚凧も・・・

## あとむ

### 宝塚市障害者就業・生活支援センター

#### 「働きたい」という思いに込めて

宝塚市内在住の障がいのある人や疾患のある人たちの就業及び生活の総合的な支援をするための地域の拠点として、平成17年に宝塚市からの委託を受け、当初は宝塚市役所の近くにある末広公園内の「宝塚市立勤労市民センター」に事務所を構えて業務を行ってまいりました。昨年（平成23年）5月には売却にある福祉コミュニティプラザ内の「こむの事業所」が新設されたのと同じに移転しました。

市役所やハローワークからは少し遠くなりましたが、相談に訪れる方は順調に増え、昨年度だけでも100名を超える新規利用者がありました。また、関係機関（企業、ハローワーク、市役所、その他）からの相談、来所、訪問、会議・連絡調整等は延べ2600件以上ありました。

「あとむ」は、障がいのある人の「働きたい」、「働き続けたい」という思いに込める為、「ご本人からじっくりとお話を伺い、職業適性を調べたり、就労後に円滑に職場に定着できるように、ジョブコーチが本人への作業指導をしたり、本人と職場の皆さんの橋渡しをして、継続的に支援を続けます。

#### 事業主の皆さんのご協力を

企業や事業主の皆さんには、就労のチャンスを増やしていただいたり、「就労（職場）体験実習」の受け入れもお願いしています。「体験実習」は、自分に向いている仕事や勤務時間を知ることや自信をつけたり、課題を整理することが出来る貴重な経験になります。多くの人がこの「就労（職場）体験実習」を経て就職に至っています。

#### 地域ぐるみでご支援を

私たちだけでは十分な支援はできません。宝塚市役所、宝塚市社会福祉協議会などをはじめ、ハローワーク、医療機関、保健所、教育機関など多岐にわたる支援機関と密接に連携しています。

今後もより一層多くの機関・団体とのつながりを作って、我々の活動を知って頂き、地域ぐるみでの支援の輪を広げていけるようにしたいと思っております。







# 事

# 業

# 所

# ニ

# だ

# よ

# り

## 宝塚さざんかの家

さざんかの家では法人唯一自立訓練事業を取得し、学校卒業生の受け入れ窓口の事業所として今年も6名の方が入所され、元気にご利用されています。

また職員も新人職員3名と所長も返り咲きでリニューアル？

法人では一番古い事業所ですが、他事業所の協力のもと、清掃作業、企業提携リサイクル、自立課題と多様な取り組みを展開しています。

反面、建物の老朽化が進んでおり、玄関ドア、バリアフリーでないトイレ、手狭な食堂、空調設備、建具の傷み等々。それらを見て、まずは「環境整備」と考えています。

建物の設備は今年9月に小浜に開所する事業所には到底及ばないかもしれませんが、古いものは古いなりに味のある、それでいてほっとできる空間、利用者、職員に愛される事業所を目指していきたいと思えますのでよろしく願っています。



花壇に咲いたバラ1輪 どこに咲いているか探してみてください

## 宝塚けやきの里

宝塚けやきの里では、今年度4月より新たな職員体制となりました。

異動等で新しい職員が入りましたので、出来るだけ早く仕事を覚え、より効率よく作業が行えるよう、取り組んでおられます。



企業提携の箱作り作業

利用者の方は企業提携作業、クッキー作業、ケーキ作業に日々取り組んでおられます。

フィナンシェの宝塚大劇場納品も始まりました。シュニッテンも好評を頂き、多くの注文を頂いております。

企業提携作業もタオルやお茶の箱詰め作業、京菓子のタグ、湯沸かし器に使用する不織布作業が途切れなく入荷しており、忙しくしております。

今年度も利用者の方が充実して過ごしていけるよう取り組んで参りますので、引き続きご支援の程、どうぞよろしくお願いたします。

## 宝塚あしたば園

宝塚あしたば園は生活介護支援事業を中心にして、利用者ひとり一人にあった活動を提供していただけるように検討し、取り組んでまいりました。

今年度はより個別のケースを深めていき、具体的な成果などを検証していきたいと思えます。

また、同時に「働く」という事にも力を入れて取り組んでおります。

企業提携作業の入荷が不定期な為、現在空缶プレス作業を中心にっております。従来のプレス機を改良し、立ち作業が難しい方に卓上プレス機を作りました。また電動プレス機を使うことで、自立度が高まった方もおられます。

空缶の回収については地域の空缶回収センターの方が空缶を届けて下さったりしています。自治会等への働きかけをし、もっと広く協力を求めていきたいと思っております。また作業の一つとして、回収作業にも取り組んで参ります。

最後に今年度も利用者の皆さんの健康維持と生活の張りが少しでも増えていくように、職員一同で頑張っていきたいと考えています。



## ワークプラザ宝塚

今年度から、従来の生活介護事業・就労移行支援事業に就労継続支援B型事業が加わり、3事業の多機能型事業所になりました。紺色の作業服にネットキャップ姿が凛々しいワークプラザ宝塚の利用者の姿、「働く場」とはどんな環境かと永年利用者や職員が切磋琢磨してきた重みがあります。

1階作業フロアー、2階作業フロアー、新作業棟の3か所の作業フロアーに、それぞれのフロアーの作業段取りに則り、9時の始業チャイムから、共に作業が始まります。

作業場内は館内だけではありません。清掃等の外回り作業班、たからづか牛乳配達班、逆瀬川アピアのSasaguriで働く仲間への弁当配達班。途切れることなく動いているワークプラザ宝塚の一日、気が付いたら終業のチャイムが流れます。



## 宝塚めふらプラザ

季節も春を迎え、ウネーキングコースにはシユロの木の花に、ハトが巣を作りました。通り道からそう遠くないのですが、卵をじつと温めるほほえましい光景を見せてくれています。

めふらプラザの2名の方が巣立っていき、新しく2名の方を迎えて徐々に慣れてきつつあるこの頃です。

昨年度末には、ステンドグラスの大きな注文が2つ入って、初めて取り組む内容にスタッフもメンバーも苦労しましたが、一致団結してやり遂げる事ができました。

2012年のめふらプラザは、そのチームワークを活かし、「チームプラザ」をキーワードとして楽しく暖かい製品作りに励んでいきたいと思えます。

また、年間を通じて計画的に新商品を出して行くことで、目標売上を確実に達成していきたいと思えます。商品を使ってみて感じたことや、工夫、アイデア、またボランティアをしてくださる方を募集しています。お気軽にお立ち寄りください。



## いきいき宝塚

いきいき宝塚の14年目がスタートしました。

今年度も入居者の皆様に応じた支援を心掛け、心地良い生活を送って頂けるよう努めていきたいと思っております。

その一環として、日中のプログラムの構成や余暇支援等の見直しを検討していきたいと思えます。

また、開設から13年が経過しましたので、建築・設備機器等の老朽化が進み、入居者の皆様に不便をおかけすることも多くあります。

空調、ボイラー等の設備関係の耐久年数が限界にきており、皆様に心地良い生活を送って頂く為にも、順次対応していきたいと思っております。



玄関先の季節の花が心優しく出迎えてくれます





# 祝☆一周年

## 利用者さんに聞くと?

サザンクオリティが、開店一周年を迎えました。一周年記念セールの中、話を伺いました。明るい店内に入ると、イケメン揃いのスタッフが迎えてくれました。(残念ながら当日、女性スタッフは公休でした)

この4月から、利用者さんが2名増え、11名でスタートしました。

店内では支援する側、される側、という関係ではなく、お客様にとっては全員がスタッフという気持ちで仕事をされているそうです。

開店から一年間の思い、これからの目標を開きました。

## どんな一年でしたか?

あつ、という間の一年でした。開店時は不安でした。何事も初めてのことでばかり、ソフト勤務による土・日出勤、5月からは遅出勤務も始まりました。それでも皆、仕事に前向きで、不平不満を言うこともなく働いていました。皆で仕事を分担しながら頑張ってきました。



経験を重ね、スキルが上がってやる気が出てきたように思います。仕事への取り組みには、たくましさも感じます。

## 第四回ささんがよいとこカーニバル

### 初めて地域の小学校で開催

平成24年1月21日(土)

宝塚市立安倉小学校にて

朝から小雨が降る中、多くの人が集まり、和太鼓の力強い演奏でカーニバルが始まりました。

体育館では地域の方や子ども達のグループ。利用者さん出演のグループ。他にも開学大道芸倶楽部、篠山出身の兄弟ミュージシャン「ちめいど」がステージに出演され、とても盛り上がり上がっていました。

また、輪投げ等のゲームの出店もありました。運動場では食べ物やフリーマーケットの模擬店が多数出店され、あちらこちらで面白い物の列ができていました。



ささんか福祉会だけではなく、他法人も多く出店されていると聞きました。

利用者さんは職員や保護者と一緒にゲームやステージを楽しまれ、屋台で美味しく食べておられました。



小学校開催なので地域の方も多く来られていました。午前中はとても賑わっていたのに、午後から本降りの雨で人が減り残念に思いました。

(広報部)

## ボランティア訪問

### 出会いを楽しみ、笑顔で接客

宝塚市総合福祉センター一階玄関横の喫茶「COCCO」で5年前から毎週金曜日、お手伝い下さっている筒井圭子さんを訪ねました。

### ☆きっかけは?

筒井さんは公立保育所を定年退職後、再任用で、フレミラ宝塚の子ども家庭センターで働いておられました。

2年の勤務が終了したちようどその時、和日常務理事から「レジを手伝ってくれないかな」と声掛けが有り「レジだけなら」と軽い気持ちで引き受け、「そのまま5年...お運びもしています(笑)」との事です。



### ☆細やかな心遣いで...

取材している横では支援員さんと利用者さんが熱心に「うどん」を打っていました。「うどん打ち」は水曜日と金曜日、専心会の蕎麦打ちは毎週火曜日で、この日は特に忙しいそうです。



「COCCO」では色々な人達と出会い、お話しができるので、とても楽しく、身体が縮く限り来続けたいと、心強い決意を聞き嬉しく思いました。(広報部)

## 「後援会主催法人内施設見学会」

### いきいきと作業に取り組んでいます

2月7日、障害福祉サービス事業所「ワークプラザ宝塚」と障害者支援施設「いきいき宝塚」の施設見学会が行なわれました。

畑統括、竹林所長に案内され「ワークプラザ宝塚」の作業室へ。箱折りや綿棒の袋詰め等がまるで熟練工のように手際よく仕上がっていました。白衣や白帽子で衛生に気配りされているのには感心しました。

他の作業室では、すきまテープ作り、ガムの景品入れ、車の部品作り等々。「どんな作業でも断らず受けていこう。不良品を出さないよう点検をしっかり行なおう」という姿勢が業者の方にも認められ、資材が切れることがなくなったそうです。「いきいき宝塚」では多目的ホールに音楽療法士さんが来られていて、ピアノの伴奏に合わせてタンバリンや鈴を鳴らして10余名の利用者さんが楽しそうに歌っていました。個人的にレッスンを受ける利用者さんもあるそうです。

居住施設は個室で、2階は男性、3階は女性と分かれていますが、食事は皆さん達と食堂で摂られているそうです。

入居者が高齢化し、時には近隣の医院から往診に来ていただくこともあるようです。



見学会の参加者は少人数でしたが、多方面からも数名の参加があり熱心に見学されていました。見学会後、参加者から「利用者さんの笑顔に私達が癒された。又職員の苦勞が大変なものと感じた」という感想が沢山ありました。(広報部)



- 12・2 あしたば園N班1日活動  
(神戸ハーバーランド・モザイク)
- 12・8 いきいき宝夢・一泊旅行第6班
- 12・14 あしたば園地域交流餅つき大会
- 12・15 さざんかの家餅つき大会  
(すみれライオンズクラブ)
- 12・20 けやきの里1日活動I班(グリーンピア)
- 12・20 けやきの里1日活動II班(グリーンピア)
- 1・13 あしたば園新年会
- 1・16 さざんかの家・けやきの里新年会
- 1・20 あしたば園P班1日活動(天王寺MIO)
- 1・21 さざんかよいとこカーニバル
- 1・30 あしたば園Q班1日活動  
(大阪城公園・アクアライナー)
- 1・31 後援会広報部会
- 2・3 あしたば園R班1日活動  
(須磨浦水族館)
- 2・7 後援会事業所見学会
- 2・24 法人研修会
- 2・28 あしたば園T班1日活動  
(フルーツフラワーパーク)
- 3・1 第3回法人評議員会・第4回理事会
- 3・2 あしたば園O班1日活動(王子動物園)
- 3・6 後援会事業部会・後援会理事会
- 3・15 あしたば園S班1日活動  
(フレームン博物館)
- 3・29 第4回法人評議員会・第5回理事会
- 4・1 辞令交付式
- 4・17 後援会広報部会
- 4・24 後援会理事会

人事異動

4月1日付異動 1次

(1) 統括管理者

宝塚さんかの家、宝塚あしたば園及び宝塚けやきの里担当及び宝塚さんかの家所長兼務

畑 光人 (ワークプラザ宝塚、いきいき宝夢担当及びワークプラザ宝塚所長兼務)

新事業所開設準備室、安倉南作業所及び宝塚めふプラザ担当

塩足 享 (宝塚あしたば園、宝塚けやきの里担当及び宝塚けやきの里所長兼務)

ワークプラザ宝塚、いきいき宝夢担当及びワークプラザ宝塚所長兼務

山崎 玲輔 (宝塚めふプラザ、就業・生活支援センター及び相談支援センター担当)

在宅支援センター担当及び在宅支援センター所長

(ケアホーム担当) 兼務

竹林 洋 (いきいき宝夢所長)

(2) 所長

車両運行管理担当

木村 孝 (宝塚さんかの家)

宝塚けやきの里

山本 健一 (ワークプラザ宝塚主任)

いきいき宝夢 高島 利行 (企業提携担当)

(3) 主任

宝塚さんかの家

嵐山 幸治 (宝塚さんかの家)

宝塚あしたば園

山本 正一 (宝塚さんかの家)

ワークプラザ宝塚

上江洲 薫 (ワークプラザ宝塚)

栄養士さん・看護師さんの知恵袋

脂肪をため込む悪魔の時間帯は？

同じものを食べても、食べたものが、エネルギーとして消費されずに、脂肪として蓄えられやすい時間帯があります。

それは・・・

『夜10時以降』

急激に脂肪をため込みやすくなります。さらに、深夜2〜4時は、ため込むピークです。

夜は、副交感神経の働きが強くなり、エネルギーを蓄えようとします。また、この時間帯は、脂肪を蓄えようとするホルモンの量が増えてくるので、逆

逆に、脂肪になりにくいのは、午後3時。

朝食後から、エネルギーが不足する頃で、夕食の時間帯まで活動に必要なエネルギーを、間食で補給するのには、ちょうどいい時間帯なのです。脂肪になりにくいと言っても、間食は200kcalぐらいにしましょう。

(おにぎり一個約200kcal)



悪魔の時間帯とわかっていても、仕事などで夕食が遅くなる人は、油ものを避け、ゆっくりと消化・吸収をする食物繊維の多い野菜や海藻類を摂り、よく噛んで食べましょう。

栄養士 森内かずみ

熱中症を予防して元気に夏を乗りきりましょう！

こんにちは  
4月から保健の担当をさせていただいている保健師の玉井です。

どうぞよろしくお願いたします。

梅雨の時期は、庭先のアじさいの花が美しいですね。

梅雨明け後の盛夏期に心配なのが、熱中症。熱中症の予防には、「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です。

★のどが渇く前からこまめに水やお茶を飲みましょう。

★特に寝る前と朝起きた時にコップ一杯の水を飲みましょう。

汗をかいたら塩分補給も大切です。

★首の後ろや脇の下などを冷たいタオルで冷やしましょう。また、薄着を心がけましょう。

★適度に扇風機やエアコンを使って室温の調整をしましょう。

★部屋の窓をあげ風通しをよくしましょう。

★外出の時は、帽子をかぶりましょう。



保健師 玉井小恵子

いきいき宝夢 大谷 武志 (いきいき宝夢)

新事業所開設準備及び安倉南作業所担当

橋本 悟 (新規採用)

相談支援センター

豊川 美奈子 (相談支援センター)

在宅支援センター (ケアホーム担当)

辻井 善弘 (宝塚あしたば園)

谷口 篤 (いきいき宝夢)

I 4月1日付異動 2次

I 一般職員

(1) 生活支援員

安倉南作業所兼務

豊田 篤史 (宝塚あしたば園)

大西 理恵子 (宝塚あしたば園)

山崎 亮 (宝塚けやきの里)

宝塚けやきの里従たる作業所

石塚 睦之 (宝塚けやきの里)

ワークプラザ宝塚

和田 恵子 (在宅支援センター・事務員)

宮木 絢音 (いきいき宝夢)

いきいき宝夢

九門 剛拓 (宝塚あしたば園)

いきいき宝夢兼務を解く

久山 侑香 (障害者就業・生活支援センター)

2 嘱託職員

(1) 生活支援員

安倉南作業所兼務

二木 健永 (宝塚さんかの家)

石澤 千早 (宝塚けやきの里)

宝塚さんかの家

坂本 宏太 (新採用)

阿部 多美子 (新採用)

櫻田 美加 (新採用)

宝塚あしたば園

川越 弘人 (新採用)

鎌倉 卓也 (新採用)

新井 絢子 (新採用)

宝塚めふプラザ

浅山 瑠樹 (宝塚けやきの里従たる作業所)

小畑 敦子 (新採用)

山本 萌薫 (新採用)

ワークプラザ宝塚

市原 みずえ (新採用)

いきいき宝夢

山本 詩織 (新採用)

近藤 由果 (新採用)

元治 里恵 (新採用)

相談支援センター

鶴田 征吾 (新採用)

在宅支援センター

野田 太地 (新採用)

山本 浩司 (新採用)

3 嘱託職員から一般職員への任用替え

(1) 生活支援員

大西 悠子 (宝塚さんかの家)

増田 八千代 (宝塚あしたば園)

原山 涼平 (宝塚あしたば園)

篠原 誠 (宝塚めふプラザ)

高山 ひとみ (いきいき宝夢)

廣山 徹 (いきいき宝夢)

安部 恵理子 (在宅支援センター)

広瀬 哲治 (在宅支援センター)

(2) 事務員

山川 温子 (事務局)

II 3月31日付退職

統括管理者

岸本 義昭 (在宅支援センター)

生活支援員

西森 薫 (障害者就業・生活支援センター)

看護師

大慶 万由子 (宝塚けやきの里)



こんにちは

「SasanQuality」でも

春の新品種紹介

フードシリーズ1800円~  
ご希望商品をお作りします  
例えば、ペットボトルカバー  
やブックカバーなど...  
下の写真は携帯電話ケース  
とポーチです



組紐トンボ玉ストラップ  
1200円



←フェイスブックの  
QRコードはこちら

宝塚市をつなぐ育成会

「大ハサ」

日時 24年6月20日(水) 9時30分

6月21日(木) 9時30分

~11時

~14時



場所 宝塚市総合福祉センター  
掘り出し物多数あります  
各事業所の自主生産品も販売します

なお、バザー用品を提供してくださる方は  
左記までご連絡ください

電話受付期間・6月4日~6月8日まで  
電話受付時間・9時30分~15時

育成会事務局 0797-86-9883

**\*ありがとうございます\***

「いきいき宝塚」

日本財団から送迎支援車「ホ  
ンダステップワゴン」購入の助  
成金を頂きました。スライド式  
ステップが付いており、乗り降  
りにとても便利です。

企業内授産現場への送迎や、荷  
物の運搬等施設利用者への活動に  
役立っています。

ありがとうございます。



### 編集後記

この冬は寒く、東日本被災地を思う  
と心が痛みました。それでも季節は巡  
り、遅咲きながらも桜が咲きました。  
多くの人達の心に本当の春が来ること  
を祈るばかりです。

さて、昨年より広報誌『さざんか』  
編集のお手伝いをさせていただいてい  
ます。

昨年は息子が成人し、4月からサ  
ザンクオリティで働き始めました。そ  
の頑張る姿を見て一念発起、取材の為  
たくさんの方にお会いしたり、パソコン  
を始めたたり、激動の一年でした。

いろいろな場所で、いろいろな人が  
頑張っている姿を目の当たりにして、  
私も遅まきながら、一歩踏みだそうと  
しています。

たくさんの方に読んでいただけるよ  
う、皆様方のご意見がお聞きしたいで  
す。  
よろしくお願いたします。

(宿南)

